

平成29年度 学力等調査の結果について

平成29年度に実施された学力等調査の結果について、下記のとおり報告する。

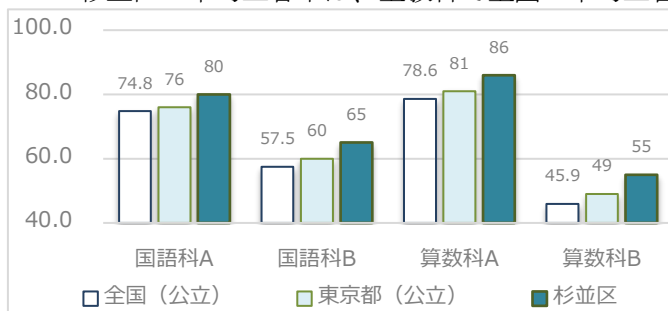
1 平成29年度実施の学力等調査の概要

実施	国(文部科学省)	東京都教育委員会
名称	学力・学習状況調査	児童・生徒の学力向上を図るための調査
目的	・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る等	・都教育委員会が、学習指導要領に示されている教科の目標や内容の実現状況及び読み解く力に関する定着状況を把握し、全都における教育行政施策に生かす等
対象方式	・小学校第6学年、中学校第3学年 ・対象の全児童・生徒(悉皆)	・小学校第5学年、中学校第2学年 ・対象の全児童・生徒(悉皆)
内容	①教科に関する調査 ・国語、算数・数学 ※主として知識(A)、主として活用(B) ②質問紙調査 ・児童・生徒、学校	①学力向上を図るための調査 ・国語、社会、算数・数学、理科、英語(中学校第2学年のみ) ②質問紙調査 ・児童・生徒、学校
実施	平成29年4月18日(火)	平成29年7月6日(木)

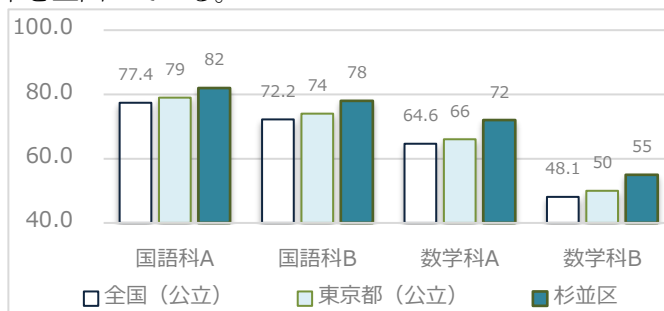
2 調査結果の概要

(1) 国「教科に関する調査」：全国(公立)、東京都(公立)の平均正答率(%)との比較

・杉並区の平均正答率は、全教科で全国(公立)の平均正答率を上回っている。



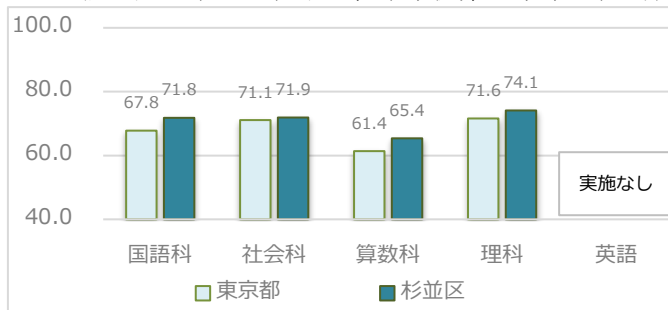
小学校第6学年(都、区は小数第一位を四捨五入した値)



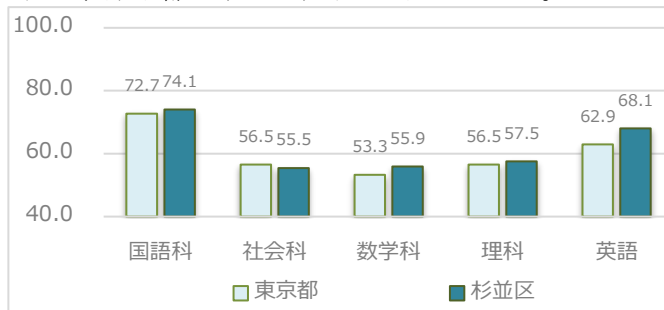
中学校第3学年(都、区は小数第一位を四捨五入した値)

(2) 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」：東京都(公立)の平均正答率(%)との比較

・杉並区の平均正答率は、中学校第2学年の社会科を除き、東京都の平均正答率を上回っている。



小学校第5学年



中学校第2学年

3 今後の取組

- ・今後とも各学校において、自校の調査結果等を踏まえ、子どもたちに対して、つまづきや学び残しの解消などの基礎的・基本的な知識・技能の定着とともに、授業改善等を通してそれらを活用する力の育成を図る。
- ・教育委員会は、引き続き、パワーアップ教室による学習支援に加え、ICT環境の整備や、杉並教育研究会等との連携・協働による教員研修の充実等を通して、教員の授業力向上を支援する。